

平成20年度予算のポイント

平成20年度は、高山市第七次総合計画前期基本計画の4年目の年として、着実な事業推進が求められています。

こうしたなか、平成20年度予算は、本市の将来都市像である“やさしさと活力にあふれるまち「飛騨高山」”の形成を目指し、子どもからお年寄りまで誰もがやさしさを実感し、安全で安心して快適に暮らせるユニバーサルデザインの視点に立ったバリアフリーのまちづくりを積極的に進めます。

特に、人口減少・少子高齢化社会の到来を踏まえた子どもを産み育てやすい環境づくりや、防災対策、環境対策、産業の活性化対策、子どもの教育環境の整備と安全対策などに重点を置いて予算配分を行うことにより、一層の市民福祉の向上と一体感のある魅力ある地域の形成を図ります。

予算編成にあたっては、第七次総合計画に定めるまちづくりを基本として、公約（マニフェスト）の早期実現を図るとともに、中長期的な財政運営の健全化に配慮し、行政改革を積極的に推進することとしています。

【重点・特徴】

1. 「やさしさ」のあるまちをめざして

○子育て環境の整備

妊婦健康診査の助成拡大(無料受診票 10枚→14枚)
新生児聴覚検査の新規助成(聴覚障害の早期発見)
留守家庭児童教室の拡大(本郷小に新設 14教室→15教室)
母子家庭就業の支援(自立のための資格取得等に対する助成)
子育て支援金の支給、医療費の無料化、保育料の軽減(第3子以降は無料) など

○バリアフリーの推進

民間施設のバリアフリー助成、道路・学校等のバリアフリー化、バリアフリー観光情報システムの整備
誘導ブロック融雪システム・知らせるあかりシステムの整備
一本杉児童遊園公衆便所の改築 など

○健康・福祉の推進

医師確保支援の強化(産科・小児科等の非常勤医師の確保等に対する助成)
高齢者健康づくり器具の設置、外出支援事業の拡大
後期高齢者医療制度の創設 など

2. 「すみよさ」のあるまちをめざして

○防災対策の強化

防災ラジオ中継局の整備(FMラジオ全域受信のための整備)
緊急地震速報設備の整備(地震発生を瞬時に伝達するシステムを公共的施設400か所に整備)
木造住宅耐震診断・補強工事助成の拡大
橋りょう・学校など公共施設の耐震補強整備、災害活動団員の導入 など

○生活基盤の整備・環境の保全

駅周辺土地区画整理事業、街路昭和中山線の整備、合併記念公園の整備(5か所)
歴史的環境保全整備事業(歴史的風致を活かした遊歩道等の整備)
ポイ捨て等及び路上喫煙禁止の啓発(条例制定)、生物多様性の保全
移住交流の促進(都会から移住するため購入した空家改修等に対する助成) など

3. 「にぎわい」のあるまちをめざして

○産業の振興（地域経済の活性化）

豊かな地域資源を活かした滞在型・通年型観光地づくり

国際観光都市の推進

中心市街地活性化基本計画の策定

企業誘致の推進（企業立地環境の整備、企業誘致等）

中小企業福利厚生への支援（事業所内保育施設の運営に対する助成制度の創設）、融資制度の充実

農作物獣害防止対策の充実（捕獲わな・侵入防止柵の整備、モンキードッグの育成等）

第三品目の育成、荒廃農地再生の支援（地域の特性を活かした取り組みに対する助成）

森林保全、高性能林業機械導入に対する支援

畜産経営規模拡大のための施設整備、ミルクプラント整備に対する支援 など

4. 「ゆたかさ」のあるまちをめざして

○学習環境の整備

中山中学校屋内運動場改築など義務教育施設の整備

生涯学習の拠点としての支所改修（清見支所、上宝支所）

図書館システムのネットワーク及び住民基本台帳カードの活用 など

○歴史的町並景観の保全及び活用

下二之町大新町伝建地区の無電柱化

歴史文化基本構想の策定

世界文化遺産登録に向けた取り組み（「飛騨高山の町並みと祭礼の場」） など

5. 個性あるまちをめざして

○地域特性の保持及び地域の振興

地域振興特別予算による地域振興

過疎化が進む集落の実態調査 など

6. 健全な行財政運営をめざして

○行政改革の推進

行政組織の見直し（生涯学習・スポーツに関する事務の市長部局への移管等）

職員適正化計画に基づく職員定数の見直し

指定管理者制度の活用

○適正な財政運営

地方債残高縮小に向けた計画的な削減（H21末目標 950億円）

◎ 平成20年度予算の概要

○ 予算の規模

(単位：千円、%)

区分	本年度	前年度	対前年度伸率
一般会計	47,000,000	48,900,000	△ 3.9
特別会計	24,137,852	30,943,594	△ 22.0
企業会計	1,859,529	2,066,426	△ 10.0
計	72,997,381	81,910,020	△ 10.9

(歳出ベース)

○ 一般会計は、前年度に比べ19億円、3.9%の減

参考：国の地方財政計画の規模は0.3%増（地域再生対策費を除くと0.2%減）

○ 一般会計、特別会計、企業会計の合計では、前年度に比べ10.9%の減

・ 一般会計の主な増減理由

・ 防災ラジオ中継局設備整備事業費の増	188,000千円
・ 緊急地震速報設備整備事業費の増	83,000千円
・ 私立保育所児童保育委託費など扶助費の増	188,224千円
・ 後期高齢者医療費負担金の増	575,650千円
・ 老人保健医療事業特別会計繰出金の減	△ 542,596千円
・ 医師確保等支援事業費の増	79,000千円
・ 畜産担い手育成総合整備事業費の増	255,920千円
・ 企業誘致対策事業費の増	134,100千円
・ 道路新設改良費の増（名田神明線ほか）	109,747千円
・ 駅周辺土地地区画整理事業費の増	445,526千円
・ 中山中学校校舎等改築事業費の減	△ 588,000千円
・ 防災行政無線整備事業費の減	△ 900,000千円
・ 西小学校屋内運動場・総和保育園建設事業費の減	△ 466,000千円
・ 災害復旧費の減	△ 543,873千円
・ 人件費（一般職）の減	△ 505,739千円

○ 特別会計は、前年度に比べ22.0%の減

・ 特別会計の主な増減理由

・ 国民健康保険事業（後期高齢者医療制度の施行による減）	△ 613,064千円
・ 老人保健医療事業（後期高齢者医療制度の施行による減）	△ 6,758,808千円
・ 下水道事業（管きよ建設事業費の減）	△ 377,488千円
・ 介護保険事業（保険給付費等の増）	293,135千円
・ 後期高齢者医療事業（制度施行による増）	945,335千円

○ 企業会計は、前年度に比べ10.9%の減

・ 企業会計の主な増減理由

・ 水道事業（施設改良費等の減）	△ 206,897千円
------------------	-------------

○ 一般会計歳入

(単位：千円、%)

区分	本年度	前年度	対前年度伸率
市税	14,422,271	14,465,061	△ 0.3
地方譲与税	670,000	670,000	0.0
利子割交付金	50,000	40,000	25.0
配当割交付金	40,000	36,000	11.1
株式等譲渡所得割交付金	30,000	50,000	△ 40.0
地方消費税交付金	900,000	900,000	0.0
ゴルフ場利用税交付金	40,000	40,000	0.0
自動車取得税交付金	330,000	380,000	△ 13.2
地方特例交付金	140,000	100,000	40.0
地方交付税	13,800,000	13,200,000	4.5
交通安全対策特別交付金	15,000	17,000	△ 11.8
分担金及び負担金	711,411	653,772	8.8
使用料及び手数料	603,019	698,070	△ 13.6
国庫支出金	4,025,194	4,308,541	△ 6.6
県支出金	3,330,975	2,995,249	11.2
財産収入	474,045	385,316	23.0
寄付金	7,313	7,312	0.0
繰入金	2,421,860	2,706,913	△ 10.5
繰越金	100,000	30,000	233.3
諸収入	1,888,512	1,973,366	△ 4.3
市債	3,000,400	5,243,400	△ 42.8
計	47,000,000	48,900,000	△ 3.9

○ 市税

- ・ 税源移譲による個人住民税からの住宅ローン控除など市民税の減 △2.3%
- ・ 負担調整措置などによる固定資産税の増 1.6%

○ 地方特例交付金

- ・ 減収補てん特例交付金の新設（住宅ローン控除による地方税の減収補てん）

○ 地方交付税

- ・ 特別枠「地方再生対策費」の創設による増 6億円

○ 基金繰入金

- ・ 財政調整基金繰入金 6億円
- ・ まちづくり基金繰入金 7.8億円
合併記念公園整備、FMラジオ中継局整備等に充当

○ 市債

- ・ 地方債残高縮小に向けた計画的な削減
H21末目標 950億円（合併時から△200億円）
補償金免除繰上償還に加えて新規借入の抑制
- ・ 市債依存率 10.7% → 6.4%

○ 一般会計歳出

(1) 目的別経費

(単位：千円、%)

区分	本年度	前年度	対前年度伸率
議会費	387,989	376,550	3.0
総務費	6,639,780	8,216,690	△ 19.2
民生費	9,217,570	9,094,254	1.4
衛生費	2,485,964	2,558,179	△ 2.8
農林水産業費	3,415,424	2,937,812	16.3
商工費	2,818,548	2,732,080	3.2
土木費	8,744,190	8,330,527	5.0
消防費	1,520,468	1,414,094	7.5
教育費	4,061,642	4,836,947	△ 16.0
公債費	7,658,425	7,838,994	△ 2.3
予備費	50,000	20,000	150.0
災害復旧費	0	543,873	皆減
計	47,000,000	48,900,000	△ 3.9

○ 主な増減内容

総務費

- ・ 防災ラジオ中継局設備整備事業費の増 188,000千円
- ・ 緊急地震速報設備整備事業費の増 83,000千円
- ・ 防災行政無線整備事業費の減 △900,000千円
- ・ 旧パークボウル解体事業費の減 △320,000千円
- ・ 情報施設整備事業費の減 △330,000千円

民生費

- ・ 後期高齢者医療費負担金の増 575,650千円
- ・ 後期高齢者医療特別会計繰出金の増 235,023千円
- ・ 私立保育所児童保育委託費の増 116,700千円
- ・ 総和保育園建設事業費の減 △192,600千円
- ・ 老人保健医療事業特別会計繰出金の減 △542,596千円

衛生費

- ・ 医師確保等支援事業費の増 79,000千円
- ・ 救急救命センター運営費補助金の増 20,000千円
- ・ 健康診査委託料の減(各保険者への義務付けによる減) △102,000千円

農林水産業費

- ・ 地域担い手経営基盤強化事業補助金の増 70,000千円
- ・ 畜産担い手育成総合整備事業費の増 255,920千円
- ・ 畜産経営構造対策事業補助金の増 288,291千円

商工費

- ・ 企業誘致対策事業費の増 134,100千円
- ・ 景気対策緊急融資利子・保証料補給金の増 16,530千円

土木費

- ・ 道路新設改良費の増(名田神明線ほか) 109,747千円
- ・ 駅周辺土地区画整理事業費の増 445,526千円
- ・ 除雪対策費の増 70,000千円

消防費

- ・ 消防団運営費の増(災害活動団員制度の導入) 43,451千円

教育費

- ・ 中山中学校校舎等改築事業費の減 △588,000千円
- ・ 歴史的町並再生事業費の増 71,200千円
- ・ 西小学校屋内運動場改築事業費の減 △273,400千円

(2) 性質別経費

(単位：千円、%)

区分	本年度	前年度	対前年度伸率
義務的経費	21,195,642	21,658,243	△ 2.1
人件費	8,843,420	9,313,676	△ 5.0
扶助費	4,693,797	4,505,573	4.2
公債費	7,658,425	7,838,994	△ 2.3
投資的経費	10,296,805	11,922,952	△ 13.6
一般行政経費	15,507,553	15,318,805	1.2
物件費	5,955,773	6,068,153	△ 1.9
維持修繕費	178,190	174,270	2.2
補助費等	3,087,122	2,233,646	38.2
積立金	560,481	608,275	△ 7.9
投資及び出資金	11,296	368	2,969.6
貸付金	1,353,500	1,353,500	0.0
繰出金	4,311,191	4,860,593	△ 11.3
その他	50,000	20,000	150.0
計	47,000,000	48,900,000	△ 3.9

○ 義務的経費

人件費	<ul style="list-style-type: none"> 行政改革による職員削減等による職員給の減 職員退職手当の減 	<p>△ 229,539千円</p> <p>△ 200,000千円</p>
扶助費	<ul style="list-style-type: none"> 知的障がい者施設支援給付費の増 福祉医療費の増 私立保育所児童保育委託費の増 生活保護扶助費の増 	<p>18,500千円</p> <p>14,800千円</p> <p>116,700千円</p> <p>12,700千円</p>

○ 投資的経費

<ul style="list-style-type: none"> 防災ラジオ中継局設備整備事業費の増 情報施設整備事業費の減 畜産担い手育成総合整備事業費の増 畜産経営構造対策事業補助金の増 道路新設改良費の増(名田神明線ほか) 駅周辺土地区画整理事業費の増 中山中学校校舎等改築事業費の減 防災行政無線整備事業費の減 旧パークボウル解体事業費の減 総和保育園建設事業費の減 西小学校屋内運動場改築事業費の減 災害復旧費の減 	<p>188,000千円</p> <p>△ 330,000千円</p> <p>255,120千円</p> <p>288,291千円</p> <p>109,747千円</p> <p>445,526千円</p> <p>△ 588,000千円</p> <p>△ 900,000千円</p> <p>△ 320,000千円</p> <p>△ 192,600千円</p> <p>△ 273,400千円</p> <p>△ 543,873千円</p>
--	---

○ 一般行政経費

補助費等	<ul style="list-style-type: none"> 後期高齢者医療費負担金の増 医師確保等支援事業費の増 	<p>575,650千円</p> <p>79,000千円</p>
投資及び出資金	<ul style="list-style-type: none"> 地方公営企業等金融機構出資金 	<p>11,000千円</p>
繰出金	<ul style="list-style-type: none"> 老人保健医療事業特別会計繰出金の減 	<p>△ 542,596千円</p>

平成20年度重点事業

☆は、新規・拡充事業

1 「やさしさ」のあるまちをめざして

○ バリアフリー対策

安全・安心・快適なまちづくり事業	15,000千円
既存の民間施設等のバリアフリー改修に対し助成	
バリアフリー対策事業	169,300千円
歩車共存型道路整備、横断暗きょ改良、歩道整備、小中学校校舎等バリアフリー化 ☆ 誘導ブロック融雪システム・知らせるあかりシステム整備	
バリアフリー観光情報システム整備事業	2,400千円
携帯電話によるQRコードを利用した観光情報システム	
公衆便所整備事業	13,000千円
☆ 一本杉児童遊園公衆便所改築工事	

○ 子育て支援対策

子ども医療費助成事業	315,000千円
義務教育修了まで医療費全額無料	
母子父子家庭医療費助成事業	51,000千円
母子保健事業	75,810千円
特定不妊治療に対する助成 年間200千円を限度(1回100千円×2回、5ヶ年)	
☆ 妊婦健康診査に対する助成 無料受診票 10枚→14枚	
☆ 新生児聴覚検査に対する助成 こんにちは赤ちゃん事業(生後4ヶ月までの乳児家庭への全戸訪問) 乳幼児健康診査(4ヶ月児・1歳6ヶ月児・3歳児)	
子育て支援金	100,000千円
出産から育児までの子育てにかかる経済的負担の軽減措置 第1子、第2子は100千円 第3子以降は200千円を支給	
ブックスタート事業	2,000千円
乳幼児に対し絵本の配布(4か月健診、1歳6か月健診の2回)	

児童手当給付事業	774, 200千円
<p>小学校修了までを対象 第2子まで月5, 000円(ただし3歳未満10, 000円)、第3子～月10,000円</p>	
児童扶養手当給付事業	297, 000千円
<p>母子家庭等の一定要件に該当する児童の養育を対象に支給 月9, 850円～41, 720円で所得により支給</p>	
障がい児等看護支援事業	1, 380千円
<p>医療行為を必要とする障がい児等のショートステイに対する支援 医療行為を必要とする障がい児等の学校活動に対する支援</p>	
障がい児療育事業	33, 160千円
<p>障がい児通園施設の運営(あゆみ学園ほか) 障がい児通園に対する助成 市内 3, 000円/月、市外 4, 500円×4回(限度)/月 療育プログラム作成等による障がい児療育の支援 ☆ 専門員配置による発達障がい児療育の支援</p>	
つどいの広場事業	6, 930千円
<p>空き店舗等を活用した子育ての相談、アドバイス、情報提供 子育てコーディネーターの配置</p>	
留守家庭児童対策事業	47, 980千円
<p>☆ 留守家庭児童教室の委託化(15教室) ☆ 本郷小学校に新規開設</p>	
☆ 母子家庭就業支援事業	3, 000千円
<p>母子家庭の自立のための資格取得等に対する助成</p>	
子どもにやさしいまちづくり推進事業	4, 381千円
<p>園庭開放、託児ボランティア団体助成、乳幼児家庭教育</p>	
乳幼児保育等助成事業	23, 400千円
<p>無認可保育所における乳児保育、延長保育、障がい児保育等に対し助成</p>	
保育料軽減事業(公立、私立)	301, 928千円
<p>軽減率 15%～35% 軽減見込額 301, 928千円 (うち第3子4子軽減 114, 003千円)</p>	
☆ 児童福祉施設整備事業	15, 800千円
<p>龍華保育園保育室拡張に対し助成</p>	

☆ 通園バス購入事業 6,000千円

☆ 中山保育園、大八保育園の通園バス購入に対し助成

私立幼稚園就園奨励補助金 26,000千円

☆ 同時就園条件の緩和

○ 健康・福祉対策

高齢者福祉事業 195,070千円

自立者及び介護保険制度で不足が生ずる高齢者への追加サービス等

短期入所付加サービス事業

高齢者住宅改造助成事業

在宅寝たきり老人等介護者慰労金給付事業

低所得者利用負担軽減対策事業

介護保険料助成事業

地域乗合バス利用費補助金

寝具洗濯乾燥サービス事業

☆ 高齢者健康づくり器具整備事業

地域支援事業

通所型介護予防事業

高齢者短期宿泊事業

老人ホームヘルプ付加サービス事業(軽度生活支援事業)

高齢者健康教室事業(空き店舗等活用)

家族介護用品等支給事業

徘徊高齢者検索事業

成年後見制度利用支援事業

日常生活用具給付事業

緊急通報システム事業

高齢者配食サービス事業

外出支援事業

老人福祉施設整備事業 15,900千円

☆ 久々野デイサービスセンター特殊浴槽購入ほか

自立支援給付等利用者負担助成事業 18,000千円

自立支援給付等のサービスにかかる自己負担に対する助成

通所サービス利用促進事業 18,100千円

障がい者通所施設の送迎サービスに対する助成

障がい者福祉ホーム運営事業 4,000千円

山ゆり福祉ホーム(知的)、福祉ホームむらやま(精神)に対する助成

障がい者生活支援事業 22,020千円

身体・知的・精神障がい者に対する相談支援、手話通訳設置・派遣

障がい福祉サービス事業給付費	70,900千円
就労継続支援サービス等に対する支援	
地域活動支援センター機能強化事業	17,500千円
障がい者と地域の交流促進	
温泉保養施設利用助成事業	30,000千円
対象施設 17施設 (20回分、半額助成)	
保健予防事業	254,115千円
基本健康診査、がん検診ほか	
訪問指導、健康相談等	
☆ 特定健康診査(国保被保険者を対象)	
☆ 生活機能評価(特定高齢者を対象)	
予防接種事業	118,014千円
集団接種、個別接種等	
☆ 医師確保等支援事業	104,000千円
臨床研修医等募集に対する助成	
非常勤医師確保に対する助成	
高度医療機器の整備に対する助成	
院内保育の運営等に対する助成	
臨床研修医の研修等に対する助成	
☆ 救命救急センター運営助成事業	30,000千円
☆ 後期高齢者医療事業	1,520,985千円
後期高齢者(75歳以上)の医療給付費に対する負担	
後期高齢者を対象とした健康診査	

2 「すみよさ」のあるまちをめざして

○ 情報化対策

情報施設整備事業	30,000千円
地上デジタル放送受信環境整備	
IT講習推進事業	4,590千円
IT講習会(初級・中級者講習)の開催 ITサポート事業(パソコン初心者のサポート)	
情報化推進事業	24,471千円
インターネット情報画面作成 有線放送番組の制作	
電子市役所推進事業	351,461千円
総合行政事務電算委託 ☆ 住民基本台帳カード交付手数料の無料化	

○ 防災・安全対策

☆ 防災行政無線整備事業	188,000千円
防災ラジオ全域受信のための中継局整備	
☆ 緊急地震速報設備整備事業	83,000千円
震度5弱以上の地震が発生した場合に瞬時に伝達するシステム 民間を含む指定避難所等の公共的施設400か所に整備	
災害対策事業	61,118千円
総合防災訓練、防災備蓄物資・備品購入 防災ヘリコプター借上	
橋りょう耐震補強事業	116,000千円
柳島橋、桐谷橋、天神橋	
小中学校耐震補強事業	220,000千円
新宮小校舎、荘川中校舎 三枝小、東山中、丹生川中の校舎耐震補強設計	
水道配水施設耐震補強事業	27,000千円
水道配水施設の緊急遮断弁設置工事	
建築物耐震診断助成	2,000千円
☆ 補助率 木造住宅 2/3→10/10	

建築物耐震補強工事助成	42,000千円
耐震診断で危険度が高いと診断された住宅等の耐震補強工事に対し助成	
☆ 補助限度額 木造住宅 1,200千円→1,800千円	
除雪対策事業	427,400千円
道路・歩道除雪	
☆ 除雪機購入に対する助成	
子どもの安全対策事業	6,200千円
防犯ブザーの配付	
通学路照明灯の整備	
消防団運営事業	299,144千円
☆ 災害活動団員の導入	
☆ 消防団員活動服の統一	
消防施設整備事業	146,874千円
消防団車両更新 3台	
消防団車庫整備(久々野)	
耐震性防火水槽設置 5基	
AED(自動対外式除細動器)設置事業	3,740千円
☆ AED設置施設 59施設→106施設(保育園、福祉施設等へ拡大)	

○ 道路・交通対策

☆ 駅周辺土地区画整理事業	2,568,305千円
JRアンダーパス工事、補償等	
☆ 街路整備事業	512,280千円
街路昭和中山線(第1工区完成)	
☆ 道路新設改良事業	1,452,426千円
石浦越後線	
八日町下林線	
石浦門前線	
若達花岡線	
名田神明線(枅形橋)	
丹生川上宝線	
曙三福寺線(曙橋)	
石浦片野線(山王橋)	
惣則一色線(一色橋)	
上切中切2号線	
千島松本線(合崎橋)	
花岡上岡本線(二校踏切)	
白井1号線(宗関橋)	

道路橋りょう維持修繕事業	366,000千円
道路修繕、側溝修繕等 ☆ 流雪溝設置工事(朝日町神田線)	
交通安全施設整備事業	32,000千円
防護柵、道路反射鏡、区画線、交差点照明等	
バス運行事業	109,980千円
のらマイカー 自主運行バス事業(丹生川、清見、上宝) 地域福祉バスの運行 路線バス運行維持費補助金	

○ 自然・生活環境対策

緑の基金積立	200,000千円
緑地保全事業	302,800千円
市街地を囲む里山、緑地の保全契約者に対し助成 災害防止、水源涵養のための市有林保全 旧パークボウル解体及び跡地整備(※H19繰越事業)	
市街地緑化整備事業	8,500千円
公共施設、道路での高木植栽(市道中山線等)	
自然公園管理・保護事業	89,851千円
乗鞍山麓五色ヶ原の森、登山道等の管理・保護	
環境保護推進事業	65,821千円
☆ ポイ捨て等及び路上喫煙禁止の啓発(条例制定) 地球温暖化対策、水質汚濁対策、大気汚染対策 ☆ 生物多様性の保全 アスベスト除去対策資金利子補給 自然環境保護(蛍、ササユリなど)	
☆ 歴史的環境保全整備事業	56,000千円
東山・城山遊歩道等整備 横丁整備(人々の往来と出会いの場の創出)	
市営住宅建設事業	165,130千円
飛騨川団地(久々野) 桜野ハイツ(国府)	
移住交流促進事業	6,200千円
☆ 市内へ移住する都市住民の家賃・空家改修に対する助成	

公園整備事業	512,000千円
☆ 合併記念公園整備(5か所) ほか	
簡易水道整備事業	105,480千円
丹生川簡易水道、野々俣簡易水道、秋神簡易水道	
下水道管きょ建設事業	564,734千円
汚水管きょ布設(公共下水道整備 面積A=9.9ha、延長L=3,645m)	
汚水管きょ布設(特定環境保全公共下水道事業 面積A2.6ha、延長L=1,400m)	
下水道処理施設改造事業	295,200千円
☆ 宮川終末処理場の揚水ポンプ、熱交換器及び電気設備の更新	
農業集落排水施設建設事業	22,212千円
☆ 丹生川中央処理場、南さくら台処理場の統合	
浄化槽設置助成	70,000千円
集合処理計画区域外の設置に対する助成(市単独上乘せ補助)	
し尿処理施設管理事業費	249,847千円
環境センター、久々野衛生センターの維持管理	
ごみ収集事業	277,550千円
可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみのステーション収集	
☆ ごみ収集業務委託地域の拡大、収集区分の統一	
ごみ資源化推進事業	129,130千円
拠点集積所による資源回収、団体奨励金等	
☆ 容器リサイクル施設改修、運営委託	
容器包装廃棄物等再資源化事業	59,880千円
プラスチック製、紙製容器廃棄物、発泡スチロールの再資源化量の増加に対応	

3 「にぎわい」のあるまちをめざして

○ 産業振興対策(地域経済の活性化)

国際観光都市の推進	11,250千円
海外誘客キャンペーン(台北、上海ほか) 外国語パンフレットの作成・配布 海外エージェント等招へい ☆ 日仏交流150周年記念プロモーション	
飛騨高山観光客誘致推進事業	18,800千円
年間を通じた誘客イベント、キャンペーン等 ☆ NHK全国放送番組誘致	
コンベンション開催支援事業	10,000千円
国際会議、コンベンション等の開催に対し助成	
首都圏等情報発信推進事業	26,500千円
飛騨高山東京事務所による首都圏誘客促進、情報発信等	
飛騨高山クア・アルプ運営費	43,836千円
観光施設管理運営費	283,961千円
飛騨民俗村旧八月一日家屋根葺き替え工事、温泉施設、キャンプ場等の管理運営 ☆ まちかど観光案内所の設置(上三之町)	
スキー場管理運営費	129,298千円
飛騨高山スキー場、モンデウス、アルコピア(指定管理者制度導入)の管理運営	
☆ 地域担い手経営基盤強化事業	70,000千円
認定農業者、集落営農組織の農業用機械導入に対し助成	
水田営農推進対策事業	8,820千円
新生産団地形成活動助成等	
☆ 地域資源活用総合交流促進事業	24,900千円
農村交流体験施設の整備に対し助成	
☆ 農作物獣害防止対策事業	14,000千円
☆ 電気柵等の獣害防止柵設置に対し助成 補助率 1/3→1/2 ☆ モンキードッグ育成に対し助成	
☆ 有害鳥獣捕獲事業	21,790千円
被害が増加しているイノシシ等の捕獲、わな製作	

農業総合整備事業	60,000千円
耐候性ハウス、ほうれん草包装機等の導入に対し助成	
第三品目育成事業	2,500千円
「宿儺かぼちゃ」の生産振興に対し助成	
クリーン農業推進事業	1,800千円
環境保全型農業の推進	
中山間地域等直接支払事業	131,579千円
急傾斜地 A=532.0ha、緩傾斜地 A=555.6ha	
☆ 荒廃農地再生支援事業	5,000千円
地域の特性を活かした荒廃農地対策に対し助成	
農地・水・環境保全向上対策事業	32,743千円
農地、農業用施設の共同で行う維持管理活動に対し助成 (田 2,152ha、畑 884ha、草地 6ha)	
団体営土地改良事業	53,800千円
農道整備(国府地区)	
☆ 円徳寺頭首工改修	
県営土地改良事業	34,430千円
広域営農団地農道整備事業	
高山南部地区農道整備事業	
中山間地域総合整備事業(南大野地区)	
農業用施設維持管理事業	20,000千円
緑の保全事業	55,000千円
間伐、枝打ち、間伐材利用促進など森林機能強化に対し助成	
☆ 未整備森林緊急整備事業の実施	
森林整備地域活動支援事業	108,420千円
森林の現況調査、地域における活動支援 24,160ha→21,360ha	
林道開設・改良事業	57,400千円
駄吉線	
ふるさと林道阿多粕・西洞線	
☆ 舟山牛牧線 ほか	
☆ 林業・木材産業構造改革事業	25,000千円
高性能林業機械の導入に対し助成	

☆ 畜産担い手育成総合整備事業	255,920千円
草地造成、畜舎・機械器具整備に対し助成	
☆ 畜産経営構造対策事業	721,089千円
畜産物処理加工施設(ミルクプラント)建設に対し助成	
優良飛騨牛固定推進事業	41,200千円
優良雌牛保留導入・増頭対策に対し助成 230頭	
新飛騨食肉センター運営費助成	42,805千円
BSE対策・経営安定化に対し助成	
☆ 堆肥発酵施設整備事業	2,500千円
道の駅管理事業	59,181千円
商店街機能強化事業	22,700千円
空き店舗対策助成	
高齢者支援等公益機能を有する施設整備助成	
商店街駐車場利用促進	
飛騨高山サマーフェスティバル助成	
商店街電灯料助成	
中心市街地活性化事業	12,500千円
空き店舗対策助成	
シースルーシャッター等設置助成	
まちなか活性化イベント助成	
☆ 中心市街地活性化基本計画策定	
地場産業活性化奨励事業	12,150千円
飛騨・高山暮らしと家具の祭典、飛騨のクラフト展	
伝統的工芸品産業振興事業	4,220千円
後継者の育成支援	
☆ 伝統的工芸品月間国民会議全国大会	
☆ 企業誘致対策事業	151,290千円
☆ 企業立地に対する助成	
☆ 清見造成地の整備	
誘致活動の展開	
ベンチャー企業等創出事業	10,700千円
産学官連携等促進事業	8,000千円
産学官連携・異業種交流による研究、開発に対し助成	

若者定住促進事業	33,000千円
35歳未満のUIJターン就職者に対し家賃助成	
学卒者等支援事業	930千円
新卒高校生向け「就職セミナー」の開催	
中小企業福利厚生事業	14,000千円
中小企業福利厚生施設の整備に対し助成	
☆ 中小企業事業所内保育施設の運営に対し助成	
職業紹介所設置事業	3,850千円
融資対策事業	1,548,664千円
(預託金、保証料補給金、利子補給金等)	
☆ 中小企業融資(小口融資)	843,400千円
中小企業融資(設備近代化融資)	80,000千円
☆ 中小企業経営安定特別資金	21,560千円
☆ 特定商業集積整備地区店舗改装等資金	11,480千円
☆ 創業支援資金	26,950千円
農業近代化資金利子補給	784千円
新規就農者支援資金利子補給	278千円
農業経営基盤強化資金利子補給	1,576千円
☆ 勤労者生活安定資金	129,000千円
☆ 勤労者住宅資金	264,000千円
育児介護休業資金	280千円
☆ 離職者生活安定資金	3,790千円
水洗便所等改造資金	180,032千円

4 「ゆたかさ」のあるまちをめざして

○ 教育文化対策

外国青年(英語指導助手)招致事業	51,895千円
英語指導助手 11人	
教育研究所運営事業(教育改革等への対応)	17,905千円
岐阜大学、岐阜女子大学との連携による機能強化	
特別支援教育推進事業(障がい児等看護支援事業)	1,780千円
医療行為を必要とする障がい児等の学校活動に対する支援	
医療行為を必要とする障がい児等のショートステイに対する支援	
心の教育推進事業	27,210千円
保健相談員 小学校 19人、中学校 11人	
小・中学校パソコン教育推進事業	37,610千円
特色ある学校経営推進事業	10,000千円
各小中学校の特色を活かした学校活動に対して助成	
☆ 小中学校改築等事業	534,200千円
中山中学校校舎等改築	
☆ 国府小学校校舎改築	
スクールバス購入	30,000千円
☆ 学校給食センター整備事業	33,470千円
給食センター統廃合に向けた施設等整備	
市民文化会館整備事業	38,862千円
☆ エレベーター改修	
図書館運営事業	159,310千円
☆ 分館への図書館システムの導入	
☆ 住民基本台帳カードによる図書利用	
文化振興事業	22,740千円
☆ 第6回飛騨高山現代木版画ビエンナーレ 芸術鑑賞事業 第8回飛騨高山YANSA21フェスティバル 文化振興事業支援助成 ほか	

文化財保護事業	328,308千円
<ul style="list-style-type: none"> ☆ 歴史的町並再生事業(下二之町大新町伝建地区の無電柱化) 伝統的建造物群保存地区修理修景 伝統的建造物群保存地区防災対策 高山祭屋台等保存修理 ☆ 市指定文化財保存修理 ☆ 歴史文化基本構想の策定 ☆ 世界文化遺産登録に向けた取り組み ほか 	
体育施設改修整備事業	30,000千円
<ul style="list-style-type: none"> ☆ 鈴蘭シャンツェ、中山公園野球場改修ほか 	
市民活動支援事業	32,830千円
<ul style="list-style-type: none"> 町内会運営費・外灯料助成 市民活動支援、無料法律相談 ☆ 高山JCまちづくり事業助成 	
国際交流事業	34,156千円
<ul style="list-style-type: none"> 市民海外派遣(英語スピーチコンテスト及び公募による中高生・一般市民の海外派遣) 姉妹友好都市交流(デンバー、麗江) 国際交流員招致、自治体職員協力交流 ほか 	
☆ 支所改修事業(生涯学習機能の強化)	260,526千円
<ul style="list-style-type: none"> 清見支所、上宝支所の改修 国府支所設計(※H19繰越事業) 	
☆ 町内会集会施設整備助成	8,000千円
<ul style="list-style-type: none"> 上野町 	

5 個性あるまちをめざして

○ 地域振興対策

地域振興特別事業

677,007千円

※事業費ベース

各地域の特性保持及び地域振興のための事業

- (丹生川)飛騨にゆうかわ宿讎まつり ほか
- (清見)インタープリターアカデミー ほか
- (荘川)飛騨荘川そばまつり ほか
- (一之宮)臥龍桜日本画大賞展 ほか
- (久々野)ひだ桃源郷収穫劇場 ほか
- (朝日)氷点下の森氷祭り・クリスタルライブINあさひ ほか
- (高根)日本一かがり火まつり ほか
- (国府)国府町史編纂事業 ほか
- (上宝)奥飛騨温泉郷イベント ほか

地域振興事業補助金

地域住民が主体的、自主的に取り組む事業に対する助成

☆ 集落实態調査事業

1,500千円

過疎化が進行する集落实態調査

6 行政改革の推進

○ 行財政運営

☆ 行政改革の推進

第4次高山市行政改革大綱に基づく行政改革の推進

人件費の削減

- ・行政組織の見直し
- ・職員定数の見直し
- ・給与制度の見直し
- ・民間への委託等の推進

指定管理者制度の導入 281施設

公共工事等コストの縮減

その他の行政改革

- ・事務事業の見直し(事務事業評価)
- ・情報公開推進
- ・職員研修・人事交流の充実

☆ 適正な財政運営

☆ 地方債残高縮小に向けた計画的な削減

- ・H21末目標 950億円 (合併時から△200億円)
- ・繰上償還、借入抑制

高山市中期財政計画に基づく計画的財政運営

行政評価システム、バランスシート、行政コスト計算書等の活用
財政健全化法に基づく財政指標の公表